

科目名	ウエディングサービス演習	必修 選択	必修	年次	2年	担当教員	野嶽 厚太
学科・コース	ウエディング科・ホテル科	授業形態	演習	総時間 (単位)	15時間 (1単位)	開講区分	前期 火曜日 1限目
【授業の学習内容と心構え】 サービスマンとしての基本をマスターし、何事にも対応できる柔軟さを養い現場で即戦力になる知識・技術を身に付ける							
【到達目標】 1年次を踏まえ、根拠のあるサービスをできるようにする。専門知識をより深く知る。							
【使用教科書・教材・参考書】 宴会サービスの教科書、筆記用具、ノート				【授業外における学習】 スキルアップ、技術向上の為に事前学習を行い、翌週にテストを実施します			
回	授業概要			回	授業概要		
1/	【到達目標】 基本マナーの確認・現場で生きるトレンチサービスを習得する 【確認小テスト】 2点			9/	【到達目標】 レストランサービスの一連の流れを理解する・各国のウエディングについての知識を習得する サービス検定対策(2018年度総復習) 【確認小テスト】 3点		
2/	【到達目標】 血盛り料理の出し、下げを状況に応じ対応できる能力を習得する・ボトルサービスを習得する 【確認小テスト】 3点			10/	【到達目標】 テーブルの種類によるセッティングの違いを理解する・各種のセッティングが出来るようになる サービス検定対策(2017年度過去問) 【確認小テスト】 3点		
3/	【到達目標】 ワインと知識を習得する・ゲスト目線でのサービスができるようになる・ドリンクケアの基本を理解する 【確認小テスト】 3点			11/	【到達目標】 ゲストへのエスコートについて知識を習得する&実践・挙式のスタイルについて知識を習得する サービス検定対策(2017年度過去問) 【確認小テスト】 3点		
4/	【到達目標】 ドリンクケアの実践編・調理方法に関する用語を理解する・宴会サービスの心構えと宴会のスタイルを理解する 【確認小テスト】 3点			12/	【到達目標】 式の衣裳について知識を習得する・チェアサービスを理解して出来るようになる サービス検定対策(2017年度過去問) 【確認小テスト】 3点		
5/	【到達目標】 宴会のサービス方法を理解する・世界三大料理の知識を習得する サービス検定対策(2018年度過去問) 【確認小テスト】 3点			13/	【到達目標】 式当日のサービスマンの役割について理解する・現場で実際に起こりうるイレギュラーなことへの対応を習得する サービス検定対策(2017年度総復習) 【確認小テスト】 3点		
6/	【到達目標】 コース料理の知識を習得する・ブライダルの流れを理解する・料理説明が出来るようになる サービス検定対策(2018年度過去問) 【確認小テスト】 3点			14/	【到達目標】 即戦力になる為、実戦を意識したレストランサービス[チェアサービス→ドリンク提供→料理を出し、料理説明→下げ→ドリンクケア&ボトルサービス]の一連の流れを習得する サービス検定対策授業 【確認小テスト】 2点		
7/	【到達目標】 カクテルについて深く知る・カクテルを作る技術を習得する サービス検定対策(2018年度過去問) 【確認小テスト】 3点			15/	【到達目標】 実際にレストランサービスをする&イレギュラーなことへの対応力 【定期試験】 60点		
8/	【到達目標】 実技試験 試験内容=ゲストへのドリンクケア(評価ポイント: ボトルサービス・ドリンクケアのタイミング・カクテルの正しい作り方) 【定期試験】 3点						
【特記事項】				【評価について】 実技試験 技術・観察力の2つの項目から60点満点で評価する 技術・コミュニケーション力・対応力の3つの項目から60点満点で評価する ・毎回の小テスト40点満点と定期試験60点満点の合計100点満点で評価する			

科目名	プロ養成講座	必修 選択	必修	年次	2年次	担当教員	園田 翔太郎
学科・コース	ウエディング科・ホテル科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30時間 (2単位)	開講区分	前期
						曜日・時間	火曜日 2時限目
【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の全てに関わること(授業・学校行事・スケジュール・現場実習・就職活動など)の軸となる授業を実施し、学校生活を円滑にすることができる ・業界講話など多くの現場のプロに触れながら、業界に対しての知識を増やし、現場に必要とされる人間力を養う 							
【到達目標】							
<ul style="list-style-type: none"> ①現場実習・就職活動の準備をすることができる ②それぞれの価値観に触れることで、価値観に対して柔軟になることができる ③卒業後のなりたい自分のビジョンを明確にすることができる 							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
シラバス・学年暦・手帳 その他は講師が用意				事前準備をしっかりとしておくこと			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 5/12	【到達目標】 ・オリエンテーション(自己紹介)、在校生ガイダンスの確認 ・卒業学年になった自覚を持ち、1年間の過ごし方について具体的に考え目標・目的を明確にすることができる ・zoomに慣れる、使い方を理解する 【確認小テスト】 2点			9 7/7	【到達目標】 社会人マナーについて② ・社会人としてのマナーを確認・理解し、学校生活の中でも意識して行動できるようになる。 【確認小テスト】 3点		
2 5/19	【到達目標】 就職活動について ・就職活動についての理解を深め、モチベーションを高める ・自己の就職活動状況を把握し、具体的なプランの組み立てができる 【確認小テスト】 3点			10 7/14	【到達目標】 社会人マナーについて③ ・社会人としてのマナーを確認・理解し、学校生活の中でも意識して行動できるようになる。 【確認小テスト】 3点		
3 5/26	【到達目標】 業界研究 ・業界研究を通じて、ブライダル業界についての知識を増やすことができる ・就職活動に繋げることができる 【確認小テスト】 3点			11 7/21	【到達目標】 業界研究 ・業界研究を通じて、ブライダル業界についての知識を増やすことができる ・就職活動に繋げることができる 【確認小テスト】 3点		
4 6/2	【到達目標】 業界研究 ・業界研究を通じて、ブライダル業界についての知識を増やすことができる ・就職活動に繋げることができる 【確認小テスト】 3点			12 8/18	【到達目標】 業界講話 ・プロの講話から業界までの道のりや他大切なことなどを知り、自身の考え方の幅を広げることができる ・社会人になるために、大切な知識を身につけることができる 【確認小テスト】 3点		
5 6/9	【到達目標】 業界研究 ・業界研究を通じて、ブライダル業界についての知識を増やすことができる ・就職活動に繋げることができる 【確認小テスト】 3点			13 8/25	【到達目標】 実習前教育① / 夏休みの過ごし方 ・3期実習スタートまでのスケジュールを理解することができる ・夏休みの過ごし方について理解し、目標を定めることができる 【確認小テスト】 3点		
6 6/16	【到達目標】 3期実習先希望 ・実習希望先をリストアップすることができる 【確認小テスト】 3点			14 9/1	【到達目標】 2期実習後教育 / 3期実習前教育② ・2期現場実習について振り返りし、自己の強み・弱みを理解できる ・上記をふまえ、3期実習に向けて実習先とのオリエンテーションができるようになる 【確認小テスト】 2点		
7 6/23	【到達目標】 業界研究 ・業界研究を通じて、ブライダル業界についての知識を増やすことができる ・就職活動に繋げることができる 【確認小テスト】 3点			15 9/8	【到達目標】 定期試験 ・前期について、目標に対して振り返り 【定期試験】 60点		
8 6/30	【到達目標】 社会人マナーについて① ・社会人としてのマナーを確認・理解し、学校生活の中でも意識して行動できるようになる。 【確認小テスト】 3点						
【特記事項】				【評価について】 毎回の小テスト40点、および定期試験60点満点の合計100点満点の得点力に応じて評価する			

科目名	パソコン演習	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	田村 かずみ
学科・コース	ホテル科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30時間 (2単位)	開講区分	前期 曜日・時間 火曜日 3限目
<p>【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する) 実務で役に立つ効率のよいパソコン応用テクニック(Word、Excel)を習得する。 プレゼンテーションとは何かを学び、聞き手に理解および共感してもらえる発表技術および資料作成技術を身につける。 PowerPointを使い、企画書、進行表等の作成に必要な知識を習得する。</p>							
<p>【到達目標】 PowerPointの操作技術を習得する。 プレゼンテーションのポイントを押さえ、資料の作成・修正および、提案(サポート含)ができるようになる。 Word、Excelの応用テクニックを学び、ビジネスに役立てることができる。</p>							
【使用教科書・教材・参考書】 オリジナルテキスト				【授業外における学習】 ・事前準備をしっかりとる ・前授業の復習をしておく			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 5/12	<p>【到達目標】 Wordの応用テクニックについて学ぶ 効率のよい文書作成のためのショートカットキーを学ぶ プロフィールシートを作成し、セクション区切り、段組等を用いた変化のある文書を効率よく作成することができる</p> <p>【確認小テスト】 2点</p>			9 7/7	<p>【到達目標】 課題に沿ったプレゼンテーション資料を作成する(2) 作品について、加工の特徴、ポイントが説明できる</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
2 5/19	<p>【到達目標】 Excelの応用テクニックについて学ぶ 効率のよい表作成のためのショートカットキーを学ぶ 応用的な関数を用いたビジネスフォーマットを作成することができる</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			10 7/14	<p>【到達目標】 PowerPointでライダル企画書を作成する(1) 企画書の作成、構成、使用する機能等の計画を立てることができる</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
3 5/26	<p>【到達目標】 プレゼンテーションとは何かを理解する。 PowerPointの基本操作を学び、見やすいプレゼン資料とは何かを考える。 画像、ワードアート、図形、表等を用いたスライドを作成する。</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			11 7/21	<p>【到達目標】 PowerPointでライダル企画書を作成する(2) さまざまな機能を用いて、インパクトのある資料を作成することができる</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
4 6/2	<p>【到達目標】 表現力を高める機能について学ぶ 画像、ワードアート、図形、表等をスライドに挿入する テーマを設定する</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			12 8/18	<p>【到達目標】 PowerPointでライダル企画書を作成する(3) 作品について、加工の特徴、ポイントが説明できる</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
5 6/9	<p>【到達目標】 スライドの特殊効果について学ぶ 画面切り替え設定やアニメーションを設定する 繰り返しスライドショーが実行されるように設定する</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			13 8/25	<p>【到達目標】 PowerPointを用いてエンディングムービーを作成する(1) アニメーション、画面切り替え設定の応用について学ぶ</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
6 6/16	<p>【到達目標】 画像ファイルを編集し、スライドに挿入する。 インターネットで素材(テンプレートや画像)を探し、ダウンロードする 素材の利用規約等を学ぶ</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			14 9/1	<p>【到達目標】 PowerPointを用いてエンディングムービーを作成する(2) 制作物を完成することができる これまで学んだことを生かし、3つのソフト(PowerPoint、Word、Excel)を活用する術を学ぶ</p> <p>【確認小テスト】 2点</p>		
7 6/23	<p>【到達目標】 プレゼンテーションのサポート機能について学ぶ スライドマスター、配布資料マスターを作成する 様々な保存形式について学ぶ</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			15 9/8	<p>【到達目標】 定期テスト(実技試験) 指定された条件に合う、プレゼンテーション資料および、課題について、PowerPoint、Word、Excelを用いて効率よく作業を行うことができる</p> <p>【定期試験】 60点</p>		
8 6/30	<p>【到達目標】 課題に沿ったプレゼンテーション資料を作成する(1) 聞き手を納得させ、意思決定してもらうプレゼンテーションについて学ぶ</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>						
【特記事項】				【評価について】 実技試験:課題に沿ったプレゼンテーション資料の作成・保存 (使用ソフト⇒PowerPoint、Word、Excel) 操作時間・完成度・技術(機能や操作の理解)の3つの項目を60点満点で評価する 毎回の確認小テスト40点満点および定期試験60点満点の合計100満点で評価する			

科目名	コミュニケーションランゲージ	必修 選択	必修	年次	2年次	担当教員	松浦 美紀子
学科・コース	ホテル科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30時間 (2単位)	開講区分	前期 水曜日 2時限目
<p>【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)</p> <p>ホテルにて外国人を相手に接客をする際に英語でスムーズにコミュニケーションがとれるようホテル英会話を学ぶ。英会話の能力を高めるため学んだ内容を繰り返し演習する。自分なりの表現でコミュニケーションが取れるという自信をつける。</p>							
<p>【到達目標】</p> <p>ホテルにおける外国人のお客様の接客をフロントスタッフ、ドアマン、ハウスキーパーなどの分野においても出来る。</p>							
<p>【使用教科書・教材・参考書】</p> <p>ホテル英会話Ⅰ－基礎編 講師準備のプリント</p>				<p>【授業外における学習】</p> <p>授業終了後に接客ノートの作成</p>			
回	授業概要			回	授業概要		
1 5/13	<p>【到達目標】</p> <p>オリエンテーション-ホテルにおける外国語の重要性を知る。一年後の自分の目標を明確にする。</p> <p>【確認小テスト】 2点</p>			9 7/8	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑧House Keeperとしてお部屋の掃除のお伺いや必要なもののお届けが出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
2 5/20	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話①電話業務が出来る-電話予約を受ける</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			10 7/15	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑨レストランでの接客が出来る(基本の接客)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
3 5/27	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話②電話業務が出来る-電話予約の際の様々なパターンに対応する</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			11 7/22	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑩レストランでの接客が出来る(応用編)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
4 6/3	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話③Doormanとしてお客様対応が出来る-お客様のお出迎え、お見送りが出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			12 8/26	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑪バーやカクテルラウンジでの接客が出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
5 6/10	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話④Bell Personとしてお客様対応が出来る-お部屋への案内、お部屋の説明が出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			13 9/2	<p>【到達目標】</p> <p>5つ星ホテルのおもてなし英語を学ぶ①-おもてなしの鍵と英語での接遇をどのように行った良いのかを学ぶ</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
6 6/17	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑤Front Desk Staffとしてお客様対応が出来る-チェックイン、チェックアウトの対応が出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			14 9/9	<p>【到達目標】</p> <p>5つ星ホテルのおもてなし英語を学ぶ②-周辺スポット、おすすめレストランなどを伝えることが出来る</p> <p>【確認小テスト】 2点</p>		
7 6/24	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑥Front Desk Staffとしてお客様対応が出来る-街案内、お客様のためのタクシーや各種予約対応が出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			15 9/16	<p>【到達目標】</p> <p>ホテルにおける一連の基本の接客を英語で行うことが出来る 筆記試験と実技試験を行い評価する</p> <p>【定期試験】 60点</p>		
8 7/1	<p>【到達目標】</p> <p>ホテル英会話⑦Cloakroom Attendantとしてお客様対応が出来る-お客様のお荷物をお預かりしたり貴重品についての取り扱いを説明出来る</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>						
<p>【特記事項】</p>				<p>【評価について】</p> <p>※筆記試験 30点 ※実技試験 ・技術-文法力、語彙力 ・所作-態度、笑顔 ・コミュニケーション力の3つの項目を30点満点で評価する</p>			

科目名	プロデュース実践	必修 選択	必修	年次	2年次	担当教員	園田 翔太郎
学科・コース	ウェディング科・ホテル科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	60時間 (4単位)	開講区分 曜日・時間	前期 水曜日 3・4限目
【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダル・ホテル業界全般で「期待を超える」企画・提案・実行力を磨くために、いろいろな経験や様々な出逢いを通して、学生自身の考え方や行動の引き出しを増やす授業を行う。 ・実際にイベント等を企画・実行・振り返りをしていき、自身の強みや弱みを理解し、次に繋げて成長していく。 							
【到達目標】							
①いろいろな経験や様々な出逢いを通じて、自身の考え方の引き出しを増やすことができる ②実際にイベント等を企画・実行していくことによって、計画・実行・振り返りをし、自身の強み・弱みを理解することができる ③実行力と主体性の大事さを理解し、就職後も求められる人材となる							
【使用教科書・教材・参考書】 講師が用意				【授業外における学習】 前回授業の内容を理解したうえで、授業に望むこと			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 5/13	【到達目標】 オンライン授業 オリエンテーション、新入生歓迎会MT ・科目の全容を理解することができる ・イベントを企画し、個々の役割を明確にすることができる ・ディスカッションを通して、協調性を養うことができる 【確認小テスト】 2点			9 7/8	【到達目標】 ロケーションフォトに向けた準備/BOOK制作計画/模擬挙式に向けた準備 ・各チームごとに協力し計画をたてること ・それぞれのイメージを共有し、意見交換ができる ※ハロウィンイベントに向けた計画 【確認小テスト】 3点		
2 5/20	【到達目標】 オンライン授業(3限のみ、4限は振替休) 新入生歓迎会MT ・イベントを企画し、個々の役割を明確にすることができる ・ディスカッションを通して、協調性を養うことができる 【確認小テスト】 3点			10 7/15	【到達目標】 模擬挙式に向けた準備 ・それぞれの役割を理解し、最終的な確認をすることができる ・チームで協力しひとつの結婚式をつくりあげる準備ができる 【確認小テスト】 3点		
3 5/27	【到達目標】 オンライン授業(3限のみ、4限は振替休) 新入生歓迎会MT ・イベントを企画し、個々の役割を明確にすることができる ・ディスカッションを通して、協調性を養うことができる 【確認小テスト】 3点			11 7/22	【到達目標】 模擬挙式に向けた準備 ・それぞれの役割を理解し、最終的な確認をすることができる ・チームで協力しひとつの結婚式をつくりあげる準備ができる 【確認小テスト】 3点		
4 6/3	【到達目標】 新入生歓迎会MT ・イベントを企画し、個々の役割を明確にすることができる ・ディスカッションを通して、協調性を養うことができる 【確認小テスト】 3点			12 8/19	【到達目標】 ロケーションフォトに向けた準備/BOOK制作計画 ・各チームごとに協力し計画をたてること ・それぞれのイメージを共有し、意見交換ができる 【確認小テスト】 3点		
5 6/10	【到達目標】 新入生歓迎会MT ・イベントを企画し、個々の役割を明確にすることができる ・ディスカッションを通して、協調性を養うことができる 【確認小テスト】 3点			13 8/26	【到達目標】 ロケーションフォトに向けた準備/BOOK制作計画 ・各チームごとに協力し計画をたてること ・それぞれのイメージを共有し、意見交換ができる 【確認小テスト】 3点		
6 6/17	【到達目標】 新入生歓迎会分 振替 (プロ実) 3限目・4限目 授業なし 【確認小テスト】 3点			14 9/2	【到達目標】 ハロウィンイベントに向けたMT ・イベントの実行スケジュールを確認し、やるべきことを具体化することができる ・チームで協力しながら準備をすることができる 【確認小テスト】 2点		
7 6/24	【到達目標】 ロケーションフォトに向けた準備/BOOK制作計画 ・各チームごとに協力し計画をたてること ・それぞれのイメージを共有し、意見交換ができる 【確認小テスト】 3点			15 9/9	【到達目標】 3限目 定期テスト ・前期を振り返り、自分に身についた力に気付きまとめることができる 4限目 お疲れ様会分 振替 4限目は授業なし 【定期試験】 60点		
8 7/1	【到達目標】 ロケーションフォトに向けた準備/BOOK制作計画 ・各チームごとに協力し計画をたてること ・それぞれのイメージを共有し、意見交換ができる ※ハロウィンイベントに向けた計画 【確認小テスト】 3点						
【特記事項】 下記行事はプロデュース実践授業の単位分とします。 5月13日 新入生歓迎会【2限分】 7月23日 1年生模擬挙式 ゲストとして参加【2限分】 9月25日 前期お疲れ様会【1限分】				【評価について】 毎回の小テスト40点、および定期試験60点満点の合計100点満点の得点力に応じて評価する			

科目名	料飲概論Ⅲ	必修 選択	必修	年次	2年次	担当教員	照井 克弘
学科・コース	ホテル科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30.0時間 (2単位)	開講区分	前期
						曜日・時間	毎週木曜 1時限目
<p>【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)</p> <p>接客サービス員、ホテルマンとして長年にわたり、料飲サービスに従事してきました。その経験を活かし、料飲接遇の全般にわたり基礎的知識を講義する。料飲全般の基礎知識を身に付けることはホテルマンにとって必須である。その上で、さらにホスピタルティマインドを備えた職業人になってほしいと考えます。</p> <p>【教員略歴】 上野精養軒、京王プラザホテル札幌で料飲サービス、宴会予約等に携わり、現在はホテルやレストランにスタッフを紹介する事業所を運営しております。</p>							
<p>【到達目標】</p> <p>①料飲接遇サービス技法の深い理解、レストランサービス技能検定3級学科の合格 ②レストランサービス技能検定3級実技の合格</p>							
<p>【使用教科書・教材・参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料飲接遇サービス技法 ・レストランサービス技能検定過去問題集 ・レストランサービス技能検定実技解説DVD 				<p>【授業外における学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学科過去問題集を中心に知識定着のための自宅学習 ・実技のセリフの音読 			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1	<p>【到達目標】 レストランサービス技能検定実技試験の概要説明 前年までの試験に沿った流れの説明、ポイント・注意点解説 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 2点</p>			9	<p>【到達目標】 レストランサービス技能検定学科試験・復習、まとめ</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
5/14				7/9			
2	<p>【到達目標】 実技試験のセリフの音読・発声練習・表情 備品の名称、用途解説 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			10	<p>【到達目標】 レストランサービス技能検定学科試験と同形式の試験実施・ポイント 解説 学科試験前最終講義</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
5/21				7/16			
3	<p>【到達目標】 [お客様に挨拶をし席にご案内、メニューを掲示して料理を勧めること] 挨拶後ゲストをご案内し、着席の補助をする。 メニューを掲示し、料理のおすすめを提案する。 ※ポイント チェアサービス/上座下座/立ち位置 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			11	<p>【到達目標】 [テーブル上を片付け、最初の状態にリセットすること] 忘れ物の確認、客席のクリーンアップ、再セッティングをする。 ※ポイント 流れを切らず上記の作業をスムーズに行う。 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
5/28				8/20			
4	<p>【到達目標】 [水をサービスし、注文を受けること] 水を基本に沿ってサービスする。 オーダーテイクの基本に沿ってサービスする。 ※ポイント 水のサービスの仕方/オーダーテイクの基本(DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			12	<p>【到達目標】 [下げコーナーの整理・整頓を行うこと] 下げコーナーにこれまで使用した備品を正しく所定の位置に置く。 ※ポイント 下げコーナーの使用状況も採点の範囲、整理整頓を心がける。(DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
6/4				8/27			
5	<p>【到達目標】 [注文に沿ったテーブルセッティングをすること] トレイを使用してシルバー、ワイングラス、バターを正しくセットする。 ※ポイント トレイの正しい使用方法/各備品の正しいセット方法 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			13	<p>【到達目標】 これまでの実技練習をした項目を通して練習する。 繰り返し行い制限時間を体感で把握すること、流れを把握すること、 セリフをスムーズに出せるようになることに重点を置く。 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>		
6/11				9/3			
6	<p>【到達目標】 [ワインをサービスすること][パンをサーバーでサービスすること] ワインのボトルでナプキンを使用し正しく丁寧にサービスする。 パンバスケットをお持ちし、お客様の前でサーバーを使い取り分けをする。 ※ポイント ワインを零さないように注ぐ方法/注ぐ順番/サーバーの持ち方、 使い方(DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			14	<p>【到達目標】 これまでの実技練習をした項目を通して練習する。 繰り返し行い制限時間を体感で把握すること、流れを把握すること、 セリフをスムーズに出せるようになることに重点を置く。 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 2点</p>		
6/18				9/10			
7	<p>【到達目標】 [注文された料理をサービスすること] [基本に沿った持ち方でお持ちし注文の確認の上、提供する] ※ポイント 皿の正しい持ち方/出す順番 (DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>			15	<p>【到達目標】 前年のレストランサービス技能検定実技3級と同内容、同形式の試験</p> <p>【定期試験】 60点</p>		
6/25				9/17			
8	<p>【到達目標】 [食事の感想を伺い、済んだ食器を下げること] [退席されるお客様をお見送りすること] 料理の感想を伺い、食事のデザートとお飲み物を伺う。基本に沿って食器を お下げする。ゲストの離席を補助する。 ※ポイント 下げる時の正しい持ち方/離席の補助の仕方(DVD使用)</p> <p>【確認小テスト】 3点</p>						
7/2							
<p>【特記事項】</p> <p>プロジェクター、DVDプレイヤー、実技備品用意願います。</p>				<p>【評価について】</p> <p>毎回の小テスト40点と、定期試験60点の合計100満点で評価する。</p>			

科目名	卒業制作	必修 選択	必修	年次	2年	担当教員	ペナルーシュ亜紀子
		授業形態	演習・座学	総時間 (単位)	60時間 (4単位)	開講区分	前期
学科・コース	ウェディング科・ホテル科					曜日・時間	木曜・2・3限目
【授業の学習内容と心構え】 (実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
ウェディングプランナーとして長年結婚式場に従事し、婚礼施行責任者及び新人スタッフの育成を行ってきた教員が、ウェディングスタッフとして働く上での『心構え』・『ホスピタリティ』・『オリジナルウェディングのプランニング』について指導し、実際に結婚式をプランニング、プレゼン、施行までの実習を実施します。							
【到達目標】							
①1年から取り組んできた授業の集大成としてこれまでの全ての経験を活かし、学内で実際に新郎新婦との打合せ、準備、当日の施行を行う。 ②実際のウェディングの施行をする事で様々な体験をし、現場での即戦力につながる自信を持つことができる。							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
オリジナル教材・赤ペン・筆記用具・ルーズリーフノート・付箋・PC				①校内はウェディングスタッフとしての立ち振る舞いを意識する。 ②授業毎に学習の定着を確認するために確認小テストもしくは課題を出します。 ③授業内で未完性の作業は責任をもって次回の授業までに準備・完成させる。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 5/14	【到達目標】 * オリエンテーリング&授業の概要を知り、最終目的を理解する * 自己紹介 * 模擬挙式のテーマを決め、役割を決める 【確認小テスト】 2点			9 7/9	【到達目標】リハーサルに向けての最終確認ができる * 模擬挙式の制作・準備を計画に沿って役割事にできる * 全体ミーティングをして今回の全ての内容を全員で共有する * 準備物が完成し、セッティングを始める。 【確認小テスト】 3点		
2 5/21	【到達目標】 * 各チーム(プランニング、ヘアメイク、フラワー、ホテル)によるプレゼンとヒアリングによる再提案ができる。 * モデルとファーストミーティング(ドレスフィッティング):(仮) 【確認小テスト】 3点			10 7/16	【到達目標】 * 模擬挙式の振り返りを行い、完成度や改善点を理解する * キャンパスWDに初回打合せに向けて準備を始める 【確認小テスト】 3点		
3 5/28	【到達目標】 * 各チームにて模擬挙式当日までのスケジュールリングをし、全員で共有する。 * 集客方法を決定する。 * 各チームのプランニング内容を全員で共有する。 【確認小テスト】 3点			11 8/20	【到達目標】実際の新郎新婦とお打合せを行う① * お二人からヒアリング:各チームのリーダーが同席し、ファーストミーティングを行う * 案内状の提案をする * プランニングを始める 【確認小テスト】 3点		
4 6/4	【到達目標】 * 模擬挙式の制作・準備を計画に沿って役割事にできる 【確認小テスト】 3点			12 8/27	【到達目標】実際の新郎新婦とお打合せを行う② * 初回のプレゼンを行い、テーマを決定させる。 * MC顔合わせ 【確認小テスト】 3点		
5 6/11	【到達目標】 * 模擬挙式の制作・準備を計画に沿って役割後にできる。 * 司式者打ち合わせ(仮)挙式内容を共有する * MC打ち合わせ(仮)パーティー内容を共有する 【確認小テスト】 3点			13 9/3	【到達目標】実際の新郎新婦とお打合せを行う③ * プレゼン後の修正をお互いに確認し、大枠の流れが確定する。 * 演出・ディスプレイのプレゼンをする 【確認小テスト】 3点		
6 6/18	【到達目標】 * 模擬挙式の制作・準備を計画に沿って役割事にできる * リハーサル:当日の動きを確認しながら通して動けるようになる。 【確認小テスト】 3点			14 9/10	【到達目標】実際の新郎新婦とお打合せを行う④ * 案内状の校正を元に手直し * 演出・ディスプレイ案の確認 * 会場装花、ブーケお打合せ 【確認小テスト】 2点		
7 6/25	【到達目標】 * 模擬挙式の制作・準備を計画に沿って役割事にできる * サービス打合せ(仮):(各チームのリーダーが参加できるようにする) 【確認小テスト】 3点			15 9/18 (金曜)	【到達目標】 * 全体ミーティングをし、全員で共有する。 * キャンパスWDの制作・準備を計画に沿って役割事にできる 【定期試験】 60点		
8 7/2	【到達目標】 * 模擬挙式の制作・準備を計画に沿って役割事にできる * リハーサル:当日の動きを確認しながら通して動けるようになる。 【確認小テスト】 3点						
【特記事項】				【評価について】			
* 6/26(金曜)リハーサル予定 * 6/27(土曜)か6/28(日曜)模擬挙式予定				* 確認小テスト:40点/ * 定期テスト筆記:30点 実技:30点の合計100点満点で評価 * 毎回の小テストはルーブリックで評価の回もあります。 * 定期テストの実技は模擬挙式によるルーブリック評価より反映されます。			

科目名	フロント・宿泊演習	必修 選択	必修	年次	2年次	担当教員	堺 千津子
学科・コース	ホテル科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30時間 (2単位)	開講区分 曜日・時間	前期 木曜日 4時限目
【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する) 担当教員 ホテル実務経験、婚礼MC、人材派遣会社採用面接官を経て、現在マナー&カウンセリングオフィス自営の実務経験がある教員が ホテルの魅力やホテルマンとして社会貢献の意義を学びながら、ホテル実務に関する内容を、講義と実習を通して主体的に学び 企業に求められるホテルマン を目指す							
【到達目標】 宿泊部の仕事を理解するとともに ホテルの歴史から現在の動向までの社会情勢も含めて学び、即戦力となる人材を目指す							
【使用教科書・教材・参考書】 テキスト宿泊業務の基礎 過去問題集				【授業外における学習】 ①テキストや過去問題を用いて予習 都度出題 ②学習の定着を確認する為、翌週に確認テストを実施します			
回	授業概要			回	授業概要		
1 5/14	【到達目標】ホテルマンらしい表情・立ち居振る舞いを身に付ける 好感もたれる挨拶 表情 立ち居振る舞い ウォーキングを身に 付ける 早口言葉を取り入れ、ハキハキと話すことが出来るよう になる パワーポイント使用 【確認小テスト】 2点			9 7/9	【到達目標】 クローク業務の流れが理解できるようになる 荷物の預かり・引渡し が出来るようになる 館内のご案内が出来るようになる 【確認小テスト】 3点		
2 5/21	【到達目標】 宿泊部門スタッフの心得として、身だしなみを整え、キビキビとした 動作ができるようになる 正しい敬語を理解し、明るく話すことが出 来るようになる 【確認小テスト】 3点			10 7/16	【到達目標】 ハウスキーピングの職務を理解する1 客室タイプや備品、アメリ ティなどを理解できるようになる 【確認小テスト】 3点		
3 5/28	【到達目標】 敬語の理解がさらに深まり、好感もたれる応対が出来るようにな る 【確認小テスト】 3点			11 8/20	【到達目標】 ハウスキーピングの職務を理解する 2 清掃の手順が理解でき るようになる 【確認小テスト】 3点		
4 6/4	【到達目標】 フロントサービス課の仕事が理解できるようになる ・ドアマン・バレーサービスの仕事ができるようになる 【確認小テスト】 3点			12 8/27	【到達目標】 ハウスキーピングの職務を理解する 3 ベッドメイキングが出来 るようになる 【確認小テスト】 3点		
5 6/11	【到達目標】 ・ベルマンの仕事が理解できるようになる1 出迎えからフロントま で荷物を預かりながら、ご案内が出来るようになる 【確認小テスト】 3点			13 9/3	【到達目標】ハウスキーピングの職務を理解する 34 客室からのクレームの原因と解決策を考えることが出来るようにな る 【確認小テスト】 3点		
6 6/18	【到達目標】 ベルマンの仕事が理解できるようになる2 ・客室へのご案内が出来るようになる ご案内のマナー エレベ ーターのマナー 客室備品の説明や非常口のご案内が出来るようにな る 【確認小テスト】 3点			14 9/10	【到達目標】 バトラーサービスの仕事ができるようになる 様々な場面で活 躍するバトラーの知識を持つことが出来るようになる 【確認小テスト】 2点		
7 6/25	【到達目標】 ベルマンの仕事が理解できるようになる3 ・ルームチェンジ 館内案 内 ロビー管理 車両手配が出来るようになる 【確認小テスト】 3点			15 9/17	【到達目標】 定期試験:筆記試験 【定期試験】 60点		
8 7/2	【到達目標】 ベルマンの仕事が理解できるようになる4 ・ページング 近郊への 道案内が出来るようになる 【確認小テスト】 3点				【到達目標】		
【特記事項】				【評価について】 毎回の確認小テスト40点、および定期試験60点満点の合計100点満点の得 点力に応じて評価する			